

①これまでの行財政改革の取組みの評価は。
②東日本大震災に伴い、地方交付税など今後の本町財政に及ぼす影響は。また、国家公務員の給与削減案が検討されているが、本町職員への対応はどのようになっているのか。
③本年度から第5期総合計画がスタートするが、現状を踏まえ、新たな財政計画を策定する必要性は。

減を実施してきており、現時点ではこれ以上の削減は考えていない。
③中期的な財政計画を今年11月をめどに策定していきたい。

地方交付税削減に伴う対応策は

原 紀夫議員

東日本大震災関連の財源捻出のため、国家公務員の給与を引き下げに合わせ、地方公務員の給与に充てる地方交付税を最大10%削減する方針のようだが、本町当初予算の執行にあたり、修正や変更は考えているのか。

地方交付税の減少分を実際に給与に反映させるか、他の支出を削って給与水準を維持するかは各自治体の判断に委ねられる。3月議会でも提起し、事業の見直しは必要に感じていると答えていたが、どのようにになっているのか。

この際、財布のひもを締め直す必要があるのではないかと思うかが。高簿町長
地方交付税等が削減となり、財源不足が生じた場合には、基金で補てんする考えでいる。
また、来年度以降急を要さない事業については、次年度に繰り越すなどの措置もしていかなければならないと考えているが、今年度予算の執行について変更等は行わない。

御影診療所及び介護老人保健施設の後継医師

原 紀夫議員

御影診療所は、平成18年3月議会において、医療法人化を進めるため、診療所条例を廃止し、土地及び建物を有償貸付契約としたが、その後、法人化を断念し、今日に至っている。この間、町の融資により介護老人保健施設を併設し、本年

請願の審査			
件名	提出者	審査委員会	結果
地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願について	連合北海道清水地区連合会	総務文教常任委員会	採択

意見書の提出

請願のあった次の意見書は、第3回定例会において審議の結果、可決され、議会はこれを関係行政庁に提出しました。

- 地方財政の充実・強化を求める意見書

度は、診療所部分の改築工事が発注されている。現医師は御影地域住民の絶大な信頼を得ているが、業務は従前に増して多忙な状況下にあるため、今後、後継医師の確保は急を要すると考えている。
医師確保について町の考え方及び診療所の無償貸付に至った経緯を伺う。
高簿町長
後継医師の確保については、これからも院長と話し合いながら進めていく。

また、法人化に向けた検討を一時取り止めるというところで無償貸付を行ったところである。院長は医療制度の変化を見据えながら、医療体制を整えていくという考えを持っている。
金田総務課長
平成18年4月より、診療所が法人化に向けての実績をつくるため、土地・建物を有償貸付としていたが、平成21年に介護老人保健施設を併設するという



介護老人保健施設は今年2月に開設、御影診療所は御影の重要な医療機関となっている。

計画を受け、支援策として同年4月より無償貸付としている。

閉会中の委員会活動

- 総務文教常任委員会**
給食センターの管理状況について
その他所管に関する事項について
- 産業厚生常任委員会**
町営育成牧場の現状と課題について
その他所管に関する事項について
- 議会運営委員会**
議会の運営とその諸規定について
議長の諮問に関する事項について